

## 横田基地における演習の実施等について（口頭要請）

令和3年10月8日（金）に北関東防衛局から、令和3年10月18日（月）から同年10月29日（金）までの横田基地における演習の実施等について、一部の日程は24時間体制で実施予定であるとの情報提供を受けた。

従前より、当連絡会からは、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないよう求めてきた。

深夜早朝に行われる航空機の運用やPAS等の使用による騒音は、横田基地周辺の住民の睡眠等が妨げられるなど、その影響は非常に大きなものであり、健康被害や不安の増大につながるものである。

こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次のとおり要請する。

- 基地外に影響を及ぼさないよう十分な配慮を行うこと。
- 使用する航空機においては、安全対策の徹底を図り運用すること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- PAS、GBS、煙幕、バッシュキャノン及び空砲の使用に当たっては、音量や時間帯に配慮するとともに、基地外に影響を及ぼさないよう十分な対策を講じること。
- 通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。
- 周辺住民への不安軽減のため、引き続き訓練情報の早期提供を徹底すること。

令和3年10月12日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官  
アンドリュー J. キャンベル 大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水	庄平
昭島市長	臼井	伸介
福生市長	加藤	育男
武蔵村山市長	山崎	泰大
羽村市長	橋本	弘山
瑞穂町長	杉浦	裕之

幹事 武蔵村山市長 山崎 泰大